

# 2014（平成26）年度事業報告

法人の名称 特定非営利活動法人 アンガージュマン・よこすか

自 2014(平成26)年4月1日 至 2015(平成27)年3月31日

## 1 事業活動・成果報告

一年を通して子ども・若者支援の事業に取り組んだ。基本的には従来通りの事業を行ったが、特筆すべき事業について記す。

横須賀市こども育成部こども青少年支援課と株式会社ワットマン、一般社団法人横須賀建設業協会と古本回収プロジェクトを行った。若者の社会参加、自立支援のきっかけ作りの事業として、通年実施した。

生活保護受給世帯の子ども、若者の支援のために横須賀市生活福祉課より委託を受けた「社会的居場所づくり事業」は3年目を迎えた。中学三年生の生徒16名は全員高校進学した。貧困の世代間連鎖の解消に向けた取組みを今後も継続していく。

横須賀市市民生活課「よこすか元気ファンド」を団体の基盤作りに活用した。

神奈川県立青少年センター青少年サポート課のフリースペース等事業費補助金を活用し、相談業務を行った。

横須賀市保健所と協働して行ったシェアハウス運営事業は12月で終了した。

2月に横須賀市市民功労者表彰を受章した。受章理由は青少年育成活動への永年の貢献。

その他、認定NPO法人制度の適用を目指し、キャンペーンを行った。110件、556,000円の寄附が集まり、全額を活動に充当した。3月に神奈川県に申請した。

## 2 各事業報告

### (1) 学校外で育つ子ども達及び孤立する若者への居場所の提供

- ・内容 不登校の子ども及びひきこもりの若者の居場所作りを進めるフリースペース事業を行った。日常の活動に加え、次記の活動を行った。散歩、菓子作り、scratch(プログラミング講座)等
- ・日時 通年
- ・場所 当法人フリースペース他
- ・従事者員数 4名(島田、石井、伊藤、齋藤)
- ・対象者 不登校の児童・生徒とひきこもりの若者22名延べ307名
- ・支出額 259,814円

### (2) 不登校及びひきこもりの子ども・若者とその家族に対する支援活動

#### ア) 働きたい若者たちへの就労支援事業

- ・内容 若者が一般社会において必要な知識、経験を積むことを目的として、座学と実践を行った。ラッピングの講座を実施した。
- ・日時 通年
- ・場所 当法人フリースペース・はるかぜ書店
- ・従事者員数 3名(萩原、伊藤、高橋)
- ・対象者 ひきこもりの若者3名 延べ130名
- ・支出額 194,861円

#### イ) 不登校及びひきこもりの子どもを持つ親たちへの支援事業

- ・内容 不登校やひきこもりの子どもを持つ親が集まり、相互に助言・相談を行う自助的な交流を支援した。
- ・日時 通年(毎月第2日曜日)
- ・場所 当法人フリースペース・harucafe

- ・従事者員数 2名（島田、石井）
- ・対象者 正会員及び教育、子ども等についてさまざまな悩みをもつ方4名 延べ8名
- ・支出額 50,000円

### (3) 子ども・若者の学習の支援活動

#### ア) 子ども・若者の学習不安への支援活動

- ・内容 不登校、発達障害、生活保護受給世帯および学習不安を抱く子ども・若者に安心して学べる機会を提供した。学校の授業の補習、定期試験対策、高校受験、高卒認定試験対策に対応した。
- ・日時 通年
- ・場所 当法人学習スペース
- ・従事者員数 10名（島田、石井ほか非常勤職員7名）
- ・対象者 学習に不安を抱いている児童・生徒・若者36名 延べ1,061名
- ・支出額 1,948,608円

#### イ) 不登校・進路相談会への参加

- ・内容 神奈川県教育委員会や横須賀市教育委員会が主催する不登校の進路相談会に参加した。
- ・日時 6/7、6/28、10/4、2/7
- ・場所 横須賀市総合福祉会館、神奈川県立青少年センター、小田原市生涯学習センター
- ・従事者員数 1名（島田）
- ・対象者 正会員及び一般市民550名
- ・支出額 50,000円

### (4) 子ども・若者とその家族・教育関係者・学生・市民の交流の機会及び場の提供

- ・内容 当法人の活動の一端を担うボランティア・プロボノワーカーを受け入れた。横浜市立大学医学部看護学科、横須賀市立市民活動サポートセンターと連携し、ボランティアの受け入れ、交流を行った。県立修悠館高等学校より単位認定プログラム受講生徒の受け入れを行った。近隣の小中高等学校より、キャリア教育の一環として職業体験や仕事調べの受け入れを行った。
- ・日時 通年
- ・場所 当法人フリースペース、はるかぜ書店、商店街ほか
- ・従事者員数 3名（島田、石井、萩原）
- ・対象者 正会員及び一般市民56名 延べ772名
- ・支出額 50,000円

### (5) 教育や不登校・ひきこもり等に関する相談及び情報提供

- ・内容 当法人の活動を生かした実践的な経験に基づく相談を行うとともに、相談員を配置し、専門的な視点からの相談も実施した。
- ・日時 通年
- ・場所 当法人相談スペース
- ・従事者員数 3名（島田、石井、吉本）
- ・対象者 正会員及び教育・子ども等について悩みをもつ人々140名 延べ273名
- ・支出額 994,861円

### (6) 他の市民活動団体との交流活動

- ・内容 山形県、神奈川県及び横須賀市等のNPO及び任意団体との交流を行った。上町商店街の活性化を図るため、商店街事業の一端を担うとともに、上町イベント実行委員会に参画した。また、商店街次世代リーダー養成講座（U.S.N.）においては横須賀市内の商店街関係者と交流を図り、横須賀市域の商店街の活性化の方策を練った。わかもの互立ネットワークにおいては、運営に関する助言と困難を抱える若者に対するサポートを検討した。
- ・日時 4/5, 6, 3/29, 30桜まつり・7/18, 19灯ろうまつり・10/20～32収穫祭・10/25よこすかハロウィンフェスティバル、通年（U.S.N.、上町イベント実行委員会、新農業人ネットワーク山形）
- ・場所 当法人内、横須賀市内及び神奈川県内

- ・従事者員数 4名（島田、石井、萩原、伊藤）
- ・対象者 NPO法人及び任意団体と一般市民250名
- ・支出額 389,722円

(7) 教育・不登校・ひきこもり等についてのシンポジウム・講演会の企画運営

- ・内容 今年度は実施しなかった。
- ・日時 なし
- ・場所 なし
- ・従事者員数 0名
- ・対象者 0名
- ・支出額 0円

(8) 就労を目指す若者に対する支援活動

ア) 就労支援運営事業

- ・内容 ひきこもりの若者たちの就労支援研修の場として、はるかぜ書店及び地域お助けサービスを運営した。上町商店街および上町イベント実行委員会より、以下の事業の運営を受託。桜まつり（4月）、灯ろうまつり（7月）、収穫祭（10月）、よこすかハロウィンフェスティバル（10月）など。  
横須賀市、株式会社ワットマン及び（一社）横須賀建設業協会と協働し、「古本回収プロジェクト」を実施した。  
横須賀市市民生活課企画提案型市民協働モデル事業として生活福祉課と協働し自立支援のための就労体験受け入れ事業所の開拓事業を実施した。
- ・日時 通年
- ・場所 当法人はるかぜ書店、harucafe、上町商盛会商店街、横須賀市内
- ・従事者員数 4名（島田、石井、萩原、伊藤）
- ・対象者 正会員及び一般市民15名 延べ600名
- ・支出額 3,377,586円

イ) 共同生活研修事業

- ・内容 ひきこもりの若者が共同生活を行い、生活の技術を学び自立に向けた取り組みを行うシェアハウスを運営した。
- ・日時 通年
- ・場所 当法人シェアハウスかわい荘
- ・従事者員数 4名（島田、石井、萩原、伊藤）
- ・対象者 正会員1名延べ1名
- ・支出額 4,251,500円

(9) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

- ・内容 不登校・ひきこもり等に関する講演会に講師を派遣し、課題に対する理解を促進した。
- ・日時 6/3, 7/28, 8/22, 9/5, 6, 9, 10/19, 11/4, 1/29, 3/14
- ・場所 当法人フリースペース・はるかぜ書店、上町商盛会商店街ほか
- ・従事者員数 2名（島田、石井）
- ・対象者 正会員及び一般市民600名
- ・支出額 129,907円